



みどり野

潟上市立出戸小学校

校報 No.7

令和8年7月1日

文責:校 長

校訓「太陽のように明るく 松のようにたくましく 海のように心豊かに」

学校教育目標「進んで学び たくましく 心豊かな子どもの育成」

目指す子どもの姿 **進んで学ぶ子ども** **たくましい子ども** **心豊かな子ども**

答えが3桁になる筆算のやり方を考えよう
～ 校内授業研究会(2年算数) ～



学校HP



24日(水)3校時、2年1組で算数科の校内授業研究会が行われました。

① 赤いミニトマトが72個、青いミニトマトが63個になりました。合わせて何個でしょうか。

「答えは3桁になりそう。」「筆算だから一の位から計算しよう。」「十の位の計算は $7+6$ で13だけど、どう書いたらいいかなあ。」

こんな子どものつぶやきから、本時で子どもたちが解決する課題は「答えが3桁になる筆算のやり方を考えよう。」になりました。子どもたちはブロックを操作しながら、筆算の手順を言葉で表現し、そのやり方を確認していきました。

「十の位に10のまとまりができたから、百の位にお引越しだね。」「お引越しは、算数の言葉で繰り上がりって言うんだよ。」

子どもたちが筆算のやり方を話し合い、確認しながら学び合う姿がとても印象的でした。

5年 心のバリアフリー授業

今年度、5年生は総合的な学習の時間に「福祉」をテーマに学習を進めています。その一環として、6月19日（金）にはNHK秋田放送局等の校外学習の際、J R秋田駅周辺のバリアフリーについて調べてきました。

また、6月24日（水）には県立視覚支援学校の職員を講師として招き、「心のバリアフリー授業」を行いました。多くの人にとって使いやすく設計された製品（ユニバーサルデザイン）が身の回りにはたくさんがあること、「目が悪い」といっても、人や場面によって見え方や困っていることが違うことから、どのように関わっていくことが大切なのかを学びました。



体力テスト

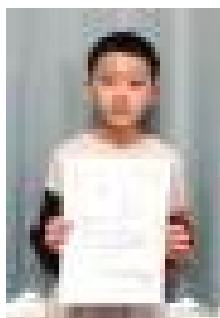
6月16日（火）は体力テストの全校一斉測定日でした。体育の授業を活用し、全8種目（上体起こし、反復横跳び、立ち幅跳び、ソフトボール投げ、握力、長座体前屈、200m シャトルラン、50m 走）の実施方法について事前に学習するとともに、昨年度までの自分の記録が確認できる「新体力テスト記録用紙」をもとに、目標をもって練習してきました。

当日、6年生は1年生と、5年生は2年年生とペアになり、各種目の測定を補助したり、記録を取ったりするなど、大活躍でした。また、地域ボランティアの方々が来校され、体育館で立ち幅跳びの測定や補助をしてくださいました。

この後、今年度の記録を記入した「新体力テスト記録用紙」を持ち帰りますので、子どもたちの記録の伸びをご確認ください。



★出戸っ子の活躍★



令和8年度
潟上市・南秋田郡・男鹿市
小学生陸上競技大会
男子5年100m
第2位 16秒2
追分RC ○○ ○○



2026年度
男鹿潟上南秋親善
バスケットボール大会
男子の部 第3位
潟上バスケットボール
アカデミー